

**PROGRAM 1 友だちを作ろう** (実施時期：5月／配当時間：5時間)

GOALS：対話：自分や相手のことを伝え合う。／対話：真央たちの学校の様子について理解する。／発表：自分がどんな人物かくわしく伝える。

言語材料：be動詞の am と are / 「どこ」とたずねる文

- ① be動詞                    I'm Mao. / **You're not** from this city.
- ② be動詞（疑問文）        **Are you** a new student?
- ③ 「どこ」とたずねる文    **Where** are you from?

課の概要    みらい中学校に、多くの新入生がやってくる。同じクラスになった真央やダニエルたちは、お互いに自己紹介から始める。

時	コーナー名	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
		知・技	思・判・表	主		
1時	Scenes	Listen	聞く		年齢や職業、性格などの、相手についての情報を聞き取ったり書いたり、自己紹介したりすることができる。	【知・技】 <知識> be動詞（肯定・否定）の意味や働きを理解している。 <技能> be動詞（肯定・否定）の意味や働きの理解をもとに、年齢や職業、性格などの相手についての情報を聞き取ったり書いたり、自己紹介したりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
2時		Listen	聞く		歴史上の人物になりきって自己紹介をすることができる。	【知・技】 <知識> be動詞（疑問）やwhereの疑問文などの意味や働きを理解している。 <技能> be動詞（疑問）やwhereの疑問文などの意味や働きの理解をもとに、歴史上の有名になりきって自己紹介する技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
3-4時	本文		聞く 読む	聞く 読む	登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての対話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。	【思・判・表】 -- 【主】 登場人物になったつもりで質問に答えるために、自己紹介についての対話文を読んで、概要や要点を捉えている【捉えようとしている】。
5時	Action			発表	自己紹介をするために、自分のことについて書いたり、質問に答えたりすることができる。	【思・判・表】 -- 【主】 自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問に答えたりしている【答えようとしている】。